

529ヘクタールの水源の森からのホットな情報発信

第142号

2016年3月

やどりき水源林ニュース

発行 (公財) かながわトラストみどり財団 編集 NPO 法人かながわ森林インストラクターの会
 ☎ 220-0073 横浜市西区岡野2-12-20 神奈川県横浜西合同庁舎内
 ☎ 045-412-2255 URL: <http://www.ktm.or.jp> E-mail: midori@ktm.or.jp

定例観察会のお知らせ (費用等負担はありません)

毎週土曜・日曜の午前10時と午後1時から「NPO 法人かながわ森林インストラクターの会」会員が水源林をご案内します。やどりき水源林ゲート前までお越しください。なお、冬季(12月・1月・2月)は安全確保のため休止します。

水源林は、春へバトンタッチ!

春を迎え、芽吹きつつある水源林の山々は、ほんのりと色づいてきました。

鳥達がさえずり、見上げれば日に日にふくらみ姿を変える木々の芽。足元には小さな草本類の愛らしい花々が顔を覗かせています。

冬から春へ、心弾む変化の季節をお見逃しなく!

ジウガツザクラ

秋から春に掛けてポツポツと花を見せてくれる可憐な花びらの桜も3月には満開を迎えます。

カワツザクラ

寄バス停留所から水源林へと続く中津川沿いの並木が満開となって訪れる人々を出迎えてくれます。

フサザクラ

・・・と言っても桜の仲間ではありませんが、前年の果実を残しつつ今年の花芽が膨らんできました。ユニークな色と形の花は、一度見たら忘れられません。





マメツタ
 孢子葉の裏の
 ソーラス
 (孢子囊群) を
 観察してみよう!



ウスタビガ (繭殻)
 イロハモミジの赤い枝に
 まだしっかりと巻き
 ついていました。



ケヤマハンノキ
 前年の果実と今年の花芽のコラボレーション。



タチツボスマレ
 日本のスマレ
 代表選手。
 ハート型の葉も
 和みます。



クマシデ
 ホップのような形の
 前年の果穂を残しつつ、
 芽吹きが
 始まりました。



ミツマタ
 「平成 20 年度成長の森」
 では、幻想的なほどの
 群生が見頃を迎えます。
 必見!



フデリンドウ (蕾)
 青い小筆のような
 可愛い花が咲きます。
 足元に注意して
 そっと歩くと
 出逢えるかも?



ダンコウバイ
 アブラチャン
 との見分け方は
 花序に柄がない
 点がポイント。



イワタバコ
 シワシワのボール状の
 芽が展開してきます。

夏季の様子



ヤマルリソウ



オニシバリ
 夏に葉を落とすので
 別名ナツボウス。
 ジンチョウゲの
 ような、黄緑色の
 花が覗いています。



3月のトピックス

イベント: やどりきの森へ行こう 「春が来た! ミツマタ&モモンガの棲む森散策」が3月20日(日)に開催されます。
 通常の土日の「森の案内人」でも、ご希望がございましたら見どころをご案内させていただきます。



4月の水源林

春一番を迎えた水源林は、やはり一番美しい季節! サクラやスマレ達、キブシ、ミツバツツジ等、どんどん賑やかになり、生き生きとした森の散策をお楽しみいただけます。